

# Project Q 21

Young  
Quartets'  
Challenge  
Schubert

主催：プロジェクトQ実行委員会  
助成：公益財団法人 青山音楽財団／公益財団法人 朝日新聞文化財団  
公益財団法人 野村財団  
協力：学校法人東京音楽大学  
公益財団法人 日本音楽財団（公益財団法人 日本財団助成事業）  
制作：テレビマンユニオン

## PROJECT Q chapter 21

### プロジェクトQ [第21章] 若いクアルテット、シューベルトに挑戦する

「ここには神聖なひらめきがある」(ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン) シューベルトのリートを聞いたベートーヴェンが語ったとされている。ベートーヴェンはシューベルトの27歳年上で、ベートーヴェンの死の1年後にシューベルトはわずか31歳でその生涯を閉じる。同時代を生きた2人の大作曲家はほぼ同数の弦楽四重奏曲を遺しているのも興味深い。歌曲王として名高いシューベルトではあるが、交響曲、ピアノソナタ、弦楽四重奏曲にも多くの名作があり、これまでにたくさんの音楽家たちが取り組んできた。今回演奏される6作品はシューベルトが17歳から29歳の間に作曲されている。今回その作品群に200年の時を超えて、当時のシューベルトとほぼ同世代の若いクアルテットたちが挑戦する。

#### シューベルト：弦楽四重奏曲演奏会

2024年3月3日 日 ① 13:00開演 ② 18:00開演 | 会場◎TCM ホール

東京音楽大学  
中目黒・代官山キャンパス

チケット：各回2,000円(全席自由)  
申し込み：teket / Peatix

トライアル・コンサート | 2024年2月10日 土 / 11日 日 / 12日 月 祝 15:00開演

会場◎TCMホール

東京音楽大学  
中目黒・代官山キャンパス

各公演入場料：100円以上(全席自由 / 前売なし / 終演時払)

青山音楽財団

公益財団法人  
朝日新聞文化財団

NOMURA 野村財団

TCM

日本音楽財団  
NIPPON MUSIC FOUNDATION



ホームページ



facebook

プロジェクトQは、若いカルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるカルテット振興運動です。参加する若いカルテットは、世界で活躍するカルテット奏者による「公開マスタークラス」を受講し、本公演の1か月前に「トライアル・コンサート」を体験した上で、「本公演」に臨むという3つのプログラムを通して約半年間で1つの作品に向き合います。これまでに、ベートーヴェン、バルトーク、シューマン、ブラームス、モーツァルト、ハイドン、メンデルスゾーン、ショスタコーヴィチなど弦楽四重奏の主要レパートリーをテーマに開催し続け、今回で21回目の開催となります。今回のテーマは、ロマン派の巨匠シューベルト。珠玉の弦楽四重奏曲6曲を取り上げます。

本年度は、今井信子、澤和樹、タベア・ツィンマーマン、ジュリアード弦楽四重奏団、カルテット・アルモニコ、原田幸一郎、原田禎夫を講師に迎えた公開マスタークラスを実施し、充実したレッスンが繰り広げられてきました。

そして2024年2月のトライアル・コンサートを経て3月3日の最終公演、シューベルト：弦楽四重奏曲演奏会でその成果を発表します。若いカルテットたちの挑戦に、どうぞご期待ください。

## シューベルト：弦楽四重奏曲演奏会①

2024年3月3日(日) 13:00開演 | 会場：TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

フランツ・シューベルト (1797-1828) 作曲	弦楽四重奏曲 第8番 変ロ長調 D.112(1814)	ルシェリア・カルテット
	弦楽四重奏曲 第11番 ホ長調 D.353(1816)	カルテット・ルーチェ
	弦楽四重奏曲 第12番 ハ短調 D.703「断章」(1820)	
	弦楽四重奏曲 第14番 二短調 D.810「死と乙女」(1824)	カルテット・アンジェリカ

## シューベルト：弦楽四重奏曲演奏会②

2024年3月3日(日) 18:00開演 | 会場：TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

フランツ・シューベルト (1797-1828) 作曲	弦楽四重奏曲 第9番 短調 D.173(1815)	カルテット・テネラメンテ
	弦楽四重奏曲 第13番 イ短調 D.804「ロザムンデ」(1824)	カルテット・フェリーチェ
	弦楽四重奏曲 第15番 長調 D.887(1826)	カルテット・プリマヴェーラ

●チケット：各回2,000円(全席自由)



## トライアル・コンサート

15:00開演 | 会場：TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

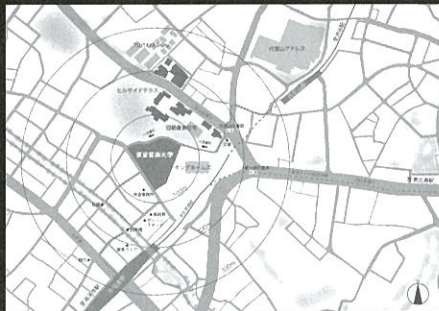
2024年2月10日(土)	弦楽四重奏曲 第9番 短調 D.173	カルテット・テネラメンテ
	弦楽四重奏曲 第14番 二短調 D.810「死と乙女」	カルテット・アンジェリカ
2024年2月11日(日)	弦楽四重奏曲 第11番 ホ長調 D.353	カルテット・ルーチェ
	弦楽四重奏曲 第12番 ハ短調 D.703「断章」	
	弦楽四重奏曲 第13番 イ短調 D.804「ロザムンデ」	カルテット・フェリーチェ
2024年2月12日(月・祝)	弦楽四重奏曲 第8番 変ロ長調 D.112	ルシェリア・カルテット
	弦楽四重奏曲 第15番 長調 D.887	カルテット・プリマヴェーラ

●各日100円以上(全席自由/前売なし/終演時払)

アドヴァイザー  
原田幸一郎

プロジェクトQ実行委員会  
実行委員長：原田幸一郎  
実行委員：今井信子 小栗まぢ絵 川崎雅夫 菅沼準二 原田禎夫

会場のご案内



## PROFILES

### ルシェリア・カルテット | Le Cherien Quartet

大屋 響 / 谷本沙綾(ヴァイオリン) 山之内真梨(ヴィオラ) 村上真璃南(チェロ)



2023年、プロジェクトQ第21章の参加を機に結成する。メンバーは相愛高等学校ならびに相愛大学大学院在校生、京都市芸術大学卒業生から成る。「ルシェリア」は、フランス語でLe lien「絆、縁」Cheri「大切な人、愛する人」の2つが合わさった言葉で、音楽を共に作り上げる仲間との絆、音楽を通して出逢えた人々との縁を大切にしたいという想いを込めて名付けた。小栗まぢ絵、大谷玲子、上森祥平に師事。

### カルテット・ルーチェ | Quartet Luce

中嶋美月 / 竹内鴻史郎(ヴァイオリン) 渡辺紗蘭(ヴィオラ) 原田佳也(チェロ)



2021年東京音楽大学付属高等学校に在学する4人により結成。「ルーチェ」とはイタリア語で「光」。輝かしい音楽を奏でられるようにという意味を込めて名付けた。2022年プロジェクトQ第20章に参加。2021年東京音楽大学付属高校チャリティーコンサートに出演。これまでに、原田幸一郎、小栗まぢ絵に師事。

### カルテット・アンジェリカ | Quartet Angelica

遠藤望名 / 渡邊響子(ヴァイオリン) 細田菜々美(ヴィオラ) 森 朝美(チェロ)



2023年5月桐朋学園大学、桐朋女子高等学校音楽科に在籍する4人により結成。磯村和英、池田菊衛に師事。「アンジェリカ」は「天使」を意味するラテン語に由来し、天使のような美しい調和を追求したいという想いを込め名付けられる。

### カルテット・テネラメンテ | Quartet Teneramente

米岡結姫 / 佐久間基就(ヴァイオリン) 島 英恵(ヴィオラ) 金 叙賢(チェロ)



2022年桐朋学園大学にて学ぶ4人によって結成。「テネラメンテ」とはイタリア語の音楽用語でやさしく、愛情深くという意。山崎伸子、磯村和英のもとで1年間学ぶ。学内試験において選抜され、室内楽演奏会に出演。ヴィオラスペース2023 vol. 31にて今井信子のマスタークラスを受講する。

### カルテット・フェリーチェ | Quartet Felice

五月女恵 / 清水耀平(ヴァイオリン) 川邊宗一郎(ヴィオラ) 藤野真美(チェロ)



2020年、桐朋学園大学1年在学中の4人により結成。「フェリーチェ」とはイタリア語で「幸せ」「喜ばしい」という意。学内オーディションによる第103、108回室内楽演奏会に出演。MMCJ2021、霧島国際音楽祭、ル・ボン国際音楽祭2022に出演。宗次ホールにてリサイタルを開催。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールin Tokyo 2022第2位(最高位)。磯村和英、山崎伸子に師事。サントリーホール室内楽アカデミー第7期フェロー。

### カルテット・プリマヴェーラ | Quartet Primavera

石川未央 / 岡祐佳里(ヴァイオリン) 多瀬桃子(ヴィオラ) 大江 慧(チェロ)



2021年に桐朋学園大学に在学中に結成。「プリマヴェーラ」とはイタリア語の「春」。桐朋学園大学学内の室内楽試験にて優秀な成績を収め、第108回室内楽演奏会に出演。MMCJ2022、プロジェクトQ第20章に参加。ヴィオラスペース2023 vol. 31にて公開マスタークラスを受講。サントリーホール室内楽アカデミー第7期フェロー。サントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン2023フィナーレに出演し好評を博す。磯村和英、山崎伸子に師事。